

# これから迎える大雨の時期に向けて

共に北海道の未来を創る  
第9期北海道総合開発計画



北海道開発局ホームページへはこちらから。

# 気候変動による水災害の激甚化

- 1時間降水量または24時間降水量が観測史上1位の値を更新した道内の観測地点は、直近10年間で全体の約47%であり、各地で大雨による被害が発生しています。
- 北海道は、全国の他の地域と比べて気候変動の影響が大きく、更なる水災害の激甚化・頻発化が懸念されています。

## 激甚化する水害、将来の気候変動の影響

- ・道内のアメダス雨量観測所（全226箇所）のうち、**1時間降水量**または**24時間降水量**が**観測史上1位**の値を更新した地点が、直近10年間で**106箇所（約47%）**あり、約半数の観測所で観測史上最大を更新。
- ・令和7年9月21日に釧路地方、十勝地方で線状降水帯が発生し、「**顕著な大雨に関する気象情報**」を運用開始した令和3年6月17日以降、**北海道地方で初めて当該情報が発表**されました。

R7.9.1~2【風水害】サロベツ川(豊富町)  
降雨量:24h197.5mm【記録更新】  
【豊富町浸水】



H28.8.16~18【台風】常呂川(北見市)  
月降水量364mm【記録更新】  
【常呂川内水域浸水】



- ・最多記録数 : 106箇所
- ・観測地点数 : 226箇所
- ・割合 : 46.9%

### 凡例

- ◆R7年観測史上1位の値を更新した市町村
- ◆観測史上1位の値を更新した市町村
- ◆観測所無し市町村

R6.7.23【風水害】オサラッベ川(鷹栖町)  
降雨量:1h47mm【記録更新】



R4.8.15~16【風水害】後志利別川(今金町)  
降雨量:24h225mm【記録更新】



R7.8.19【風水害】国道229号(乙部町)  
降雨量:6h156.0mm【記録更新】



R7.9.1~2【風水害】原木1の沢川(函館市)  
降雨量:1h102.0mm【記録更新】  
【函館市土石流】



R7.10.1【風水害】国道276号(苫小牧市)  
降雨量:1h123.5mm【記録更新】※白老町



R7.9.20~21【風水害】厚内川(浦幌町)  
降雨量:1h49mm【記録更新】



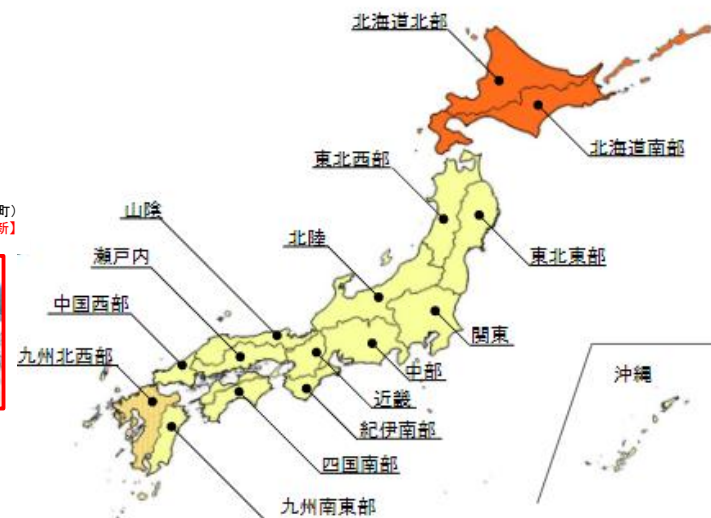
H28.8.30~31【台風】空知川(南富良野町)  
降雨量:H28.8.72h 18地点【記録更新】  
【空知川堤防決壊】



## <将来の気候変動による降雨量変化倍率>

地域区分	2℃上昇	4℃上昇	
		短時間	長時間
北海道北部、北海道南部	1.15	1.4	1.5
九州北西部	1.1	1.4	1.5
その他(沖縄含む)地域	1.1	1.2	1.3

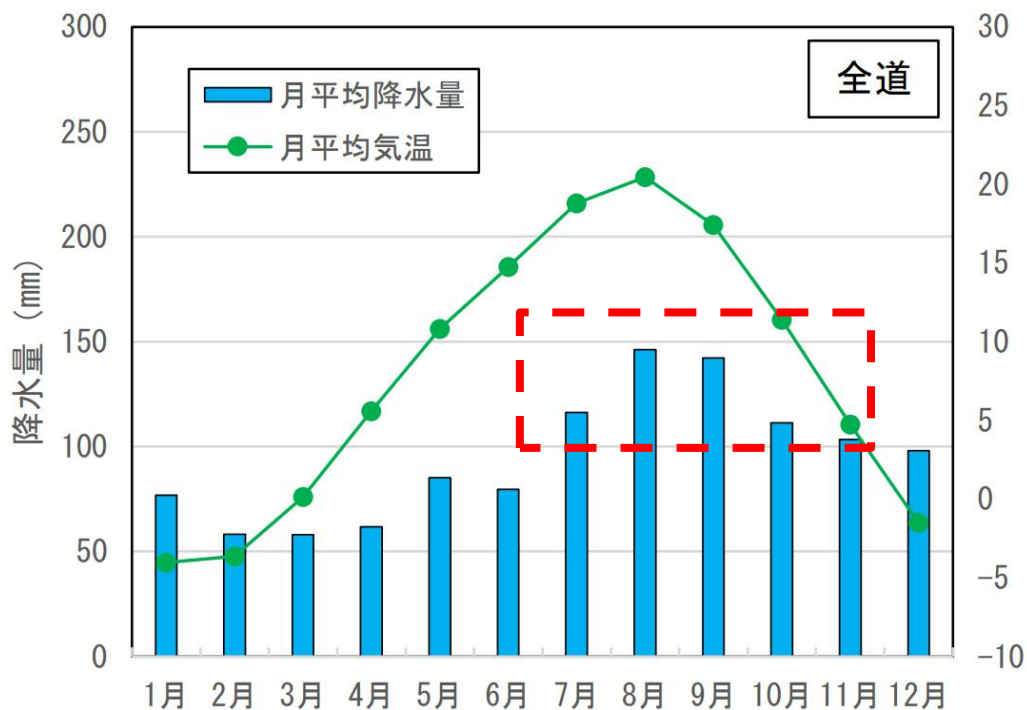
- 北海道は、全国に比べ気候変動の影響が大きい
- 2℃上昇時には**降雨量が約1.15倍**になると試算（全国は1.1倍）



# 出水時には、川の様相は激変します

これから大雨の時期を迎えます。普段は穏やかな川でも、大雨によって洪水が発生する可能性があります。平成28年8月29日～31日にかけて台風第10号の接近・通過に伴い、総雨量300ミリを超える大雨となり、十勝川の茂岩水位観測所など12箇所の水位は、観測史上1位を更新しました。

なお、山間部に積雪が残る6月頃までは、少量の降雨であっても雪解けが急速に進むことにより河川の水位が上昇することがありますので、ご注意ください。



※気象庁の過去の気象データをもとに、1991年～2020年の各支庁所在地のデータを平均したもの。



十勝川・茂岩水位観測所 (平成28年8月31日11時)

# 出水期前にぜひ確認をお願いします～河川防災情報～

- ①「川の防災情報」で、お住まいの地域の河川水位や河川カメラ画像などの情報をリアルタイムに確認することができます。

川の防災情報  
<https://www.river.go.jp/>




- ②「ハザードマップポータルサイト」で、身のまわりにどんな災害が起こる危険があるのか、どこへ避難すればよいのか事前に確認ください。

ハザードマップポータルサイト  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



- ③6月の水防月間に、「北海道開発局公式X(旧Twitter)」で、河川防災に関する情報を発信していきますので、情報確認のきっかけ等として、活用ください。

 北海道開発局  
公式X(旧 Twitter)



# ①「川の防災情報」の表示例 1 / 2

国土交通省 川の防災情報

発表されている全国の洪水の危険度（洪水予報等） 2025年05月09日14:10更新

①北海道をクリックすると、

②確認したい地域に合わせ地図を拡大すると、

令和6年7月23日と24日の画像



1日で4m以上、水位が上昇！

国土交通省 川の防災情報

避難判断水位 57.50mに達した場合のイメージ図

③水位観測所のマークをクリックすると、その場所の現在の水位が確認できます。（カメラのマークをクリックすると、その場所のカメラ画像が確認できます。）

観測所情報

たどし いしかりがわすいけい うりゅうがわ  
多度志 石狩川水系 雨竜川

最新観測値 2025/04/13 10:10

河川横断面 水位グラフ 河川カメラ 詳細情報

水位 57.50m

水位標のゼロ点高(EL=0m)

凡例 モバイルモード 表示切替

# ①「川の防災情報」の表示例 2/2

国土交通省  
川の防災情報

北海道雨竜郡秩父別町

2024/07/24 10:36

【ご注意】川の防災情報における取り扱い上の注意について

令和6年7月24日 10:36の実際の画面(指定河川洪水予報発表後)

観測所情報  
たどし いしかりがわすいけい うりゅうがわ  
多度志 石狩川水系 雨竜川

最新観測値 2024/07/24 10:36

河川横断面 水位グラフ

6時間先までの、予測水位が表示

観測所種別

- 水位観測
- 水位計
- ダム諸量
- 雨量
- 水質
- 海岸
- 積雪深

水位観測

水位 58.19m↑

上流観測所 水位 155.36m↓

下流観測所 水位 42.31m↑

水位 58.19m↑  
氾濫危険水位超過(Lv4相当)

※表示されている予測値は9時40分時点の値です。時間が経過している場合、実際との乖離が大きくなっていることがあるのでご注意ください。

指定河川洪水予報を発表した際には、6時間先までの予測水位が確認できます。

※指定河川洪水予報の発表状況は「川の防災情報」で確認できます。

※指定河川洪水予報とは、河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるように、気象庁と国土交通省または都道府県が共同して、あらかじめ指定した河川について、区間を決めて水位または流量を示す洪水の予報情報です。現在、北海道開発局が管理している13水系のすべてと、北海道が管理している新川、豊平川(道管理区間)、芽室川、途別川(道管理区間)、美生川が対象となっています。

# ②「ハザードマップポータルサイト」の表示例

身のまわりの災害リスクを調べる  
**重ねるハザードマップ**

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

※お知らせ：浸水継続時間（想定最大規模）のデータに不備があり、それに伴い凡例を修正しました。ご迷惑をおかけしますことをお詫言いたします。詳細はこちらをご確認ください。

**住所から探す** 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます  
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

**現在地から探す** **現在地から探す**  
新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

**地図から探す**  
地図を見る

災害の種類から選ぶ  
洪水 土砂災害 高潮 津波

地域のハザードマップを閲覧する  
**わがまちハザードマップ**

市町村が法令に基づき作成したハザードマップの閲覧サービスです。

災害種別で選択  
洪水 土砂災害 高潮 津波

都道府県  
市区町村  
ハザードマップの種類  
この内容で開く

**②住所検索した場所における洪水浸水想定区域が表示されます。**

北海道札幌市中央区南八条西二十三丁目  
この付近では、最悪の場合、洪水による浸水が発生してその深さが50センチメートルから3メートルになることが想定されています。これは床上浸水に相当する深さです。水害発生のおそれがある場合には、浸水が想定されない場所へ早期に避難することが必要です。浸水が解消するまで我慢でき、水や食料などの備えが十分であれば2階以上の屋内で安全を確保することも可能です。避難場所や避難経路などについてはお住まいの地域のハザードマップをご確認ください。

札幌市 中央区のハザードマップを見る  
誤差のため、正確な位置が表示されていない場合もあります。また、災害リスク情報は現時点のものであり、状況が変わる可能性があります。詳細はこちらの注意事項をご確認ください。

住所検索に戻る ホームへ戻る

**①住所情報欄に調べたい住所を入力し、検索ボタンをクリックすると、**

**③土砂災害のリスクも確認できます。**

北海道札幌市中央区円山  
【土砂災害警戒区域等（急傾斜地の崩壊）】  
土砂災害の危険性：急傾斜地の崩壊（土砂災害特別警戒区域（指定済））

札幌市 中央区のハザードマップを見る  
誤差のため、正確な位置が表示されていない場合もあります。また、災害リスク情報は現時点のものであり、状況が変わる可能性があります。詳細はこちらの注意事項をご確認ください。

住所検索に戻る ホームへ戻る

表示	指定済	指定予定
特別警戒区域		
警戒区域		

（点線で囲まれた区域は、警戒区域もしくは特別警戒区域として指定予定であることを示す。）  
土砂災害警戒区域の詳細はこちら

注意事項  
「国土数値情報 土砂災害警戒区域データ」利用時の注意事項

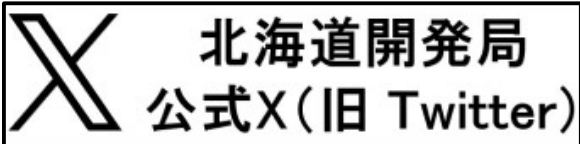
データについて

# ③「北海道開発局公式X(旧Twitter)」での情報発信

## 6月の水防月間に 公式Xで紹介する内容

- 過去の災害情報
- 防災用語ウェブサイト
- ハザードマップポータルサイト
- 洪水予報
- 川の防災情報
- 河川監視カメラYouTubeライブ配信
- 河川リアルタイム情報
- 台風や大雨への備え
- マイ・タイムライン
- 逃げなきやコール
- 水防について

など



## 河川監視カメラ YouTubeライブ配信



【河川の映像をLIVE配信中📺】  
#北海道開発局 管内の主要 #河川監視カメラ の映像をYouTubeで試験配信しています。  
河川映像を確認することによって、災害時における自らの行動に結びつけましょう。  
▼映像はこちら▼  
[youtube.com/playlist?list=...](https://youtube.com/playlist?list=...)

#いのちとくらしをまもる防災減災



北海道開発局が設置している32台の河川監視カメラのライブ動画を巡回配信しています。

## 河川リアルタイム情報



【河川リアルタイム情報を発信中！】  
河川リアルタイム情報では、#北海道開発局 が管轄する河川の水位情報や #河川監視カメラ の映像（現在の川の様子など）を確認することができます📺

▼詳細▼  
[info-dam.hdb.hkd.mlit.go.jp/river/](https://info-dam.hdb.hkd.mlit.go.jp/river/)

#いのちとくらしをまもる防災減災

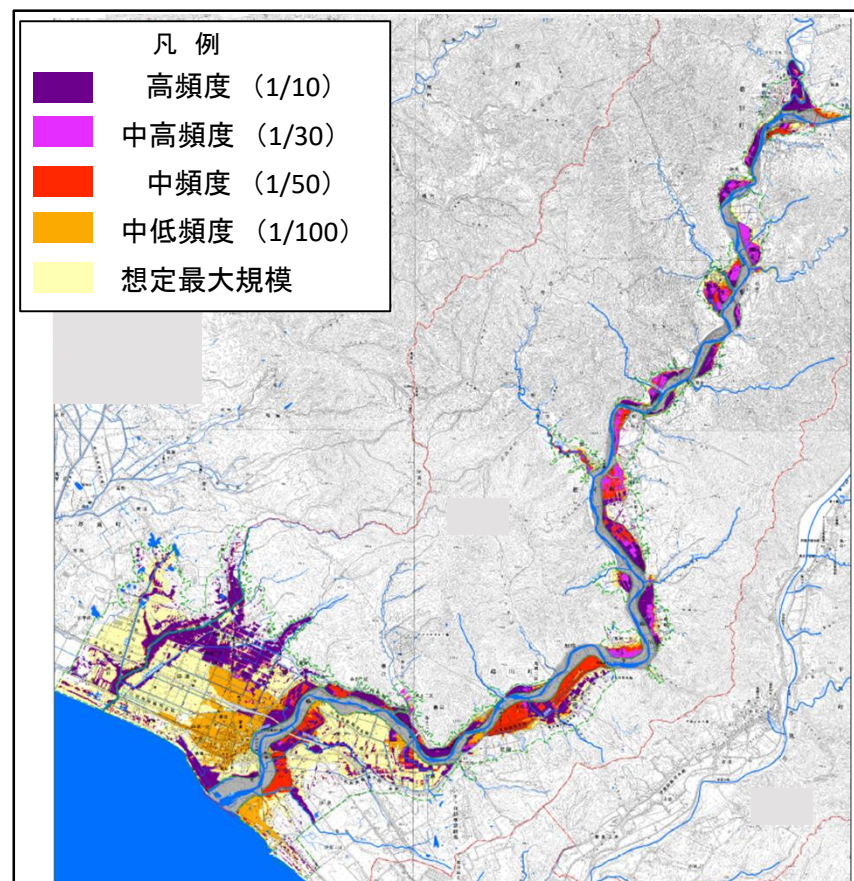
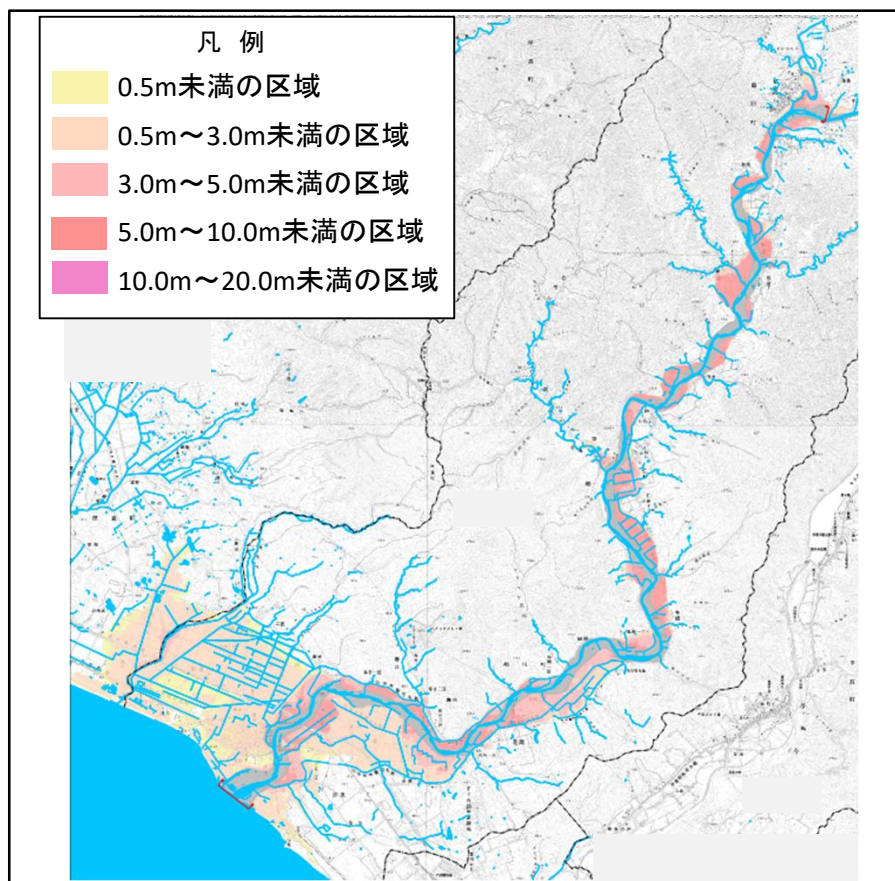


北海道開発局が設置している690台の河川監視カメラの静止画と、127箇所 の水位観測データを配信しています。

- ①所与の浸水深になると想定される浸水範囲の浸水頻度を示した「**水害リスクマップ**」を公表しています。
- ②「**石狩川水系幾春別川総合水防演習**」を実施します。

# ①水害リスクマップの公表

- 従来、公表してきた「洪水浸水想定区域図」に加え、複数の降雨規模毎に作成した多段階の浸水想定を重ね合わせた「水害リスクマップ」を公表。
- こうした水害リスク情報を踏まえて、防災まちづくりなど浸水被害の軽減に資する流域治水の対策がしっかりと推進されるよう、取り組んでまいります。



※水害リスクマップには外水だけでなく内水による浸水範囲も含む

洪水浸水想定区域図(左)と水害リスクマップ(右)の例(鷗川)

# ②石狩川水系 幾春別川総合水防演習 1 / 5

水防機関の密接な連携及び水防技術の向上並びに水防意識の高揚を図るとともに、水防に対する地域住民の理解と協力を深めることを目的として、水害に備えた実践的な訓練を行います。

## 石狩川水系 幾春別川総合水防演習

日時 令和8年6月6日(土)  
9:30~11:50  
※展示と体験コーナー  
9:00~14:00  
場所 岩見沢市北村地区河川防災ステーション  
(岩見沢市北村幌達布地先)  
主催 岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町、  
新篠津村(3市1町1村)、北海道、  
北海道開発局 (順不同)

岩見沢市ではこれまで、平成24年に開催しており、14年ぶり、2回目の開催となります。

### 訓練概要

- ▶大型の台風による記録的な豪雨
- ▶幾春別川の水位が上昇し、堤防や基盤から漏水が発生
- ▶水位がさらに上昇し、堤防を越水するおそれ

- 消防団による水防工法活動
- 地域住民による住宅浸水防止活動
- 陸上自衛隊出動(派遣要請)による水防活動 等

堤防が決壊

- ▶幾春別川の堤防が越水により決壊・土砂災害発生

- 建設業協会等による堤防決壊箇所の緊急復旧
- 海上保安本部(ヘリコプター)による被災者救助
- 消防による転落車両からの救助
- 警察による倒壊家屋(土砂災害)からの救助等

# ②石狩川水系 幾春別川総合水防演習 2/5

## 水防工法活動(月の輪工)



## 住宅浸水防止活動



## ～今回の演習の特徴～

- 地元消防団による各種水防工法活動に加えて、住民や地元機関の水害対応への意識向上を図るため、
  - －北海道教育大学岩見沢校、自主防災組織による土嚢等を用いた住宅浸水防止活動
  - －水防協力団体による水防工法活動
  - －コミュニティエフエムはまなすによる避難情報発信訓練
  - －北海道岩見沢緑陵高等学校放送局による水防活動のレポート
  - －岩見沢市赤十字奉仕団による応急給食訓練
- 楽しみながら大雨や浸水などを体験することができるコーナーの設置
- 令和6年能登半島地震を踏まえた訓練の実施  
(河川水から飲用水や生活用水を作る浄水訓練、水道災害時協議会による水道施設応急復旧訓練 等)
- 令和7年3月に包括連携協定を締結したレバンガ北海道の折茂武彦氏が水防工法訓練で水防隊の応援に駆けつけ
- YouTubeでのライブ配信や札幌開発建設部公式X (旧Twitter) での訓練状況の発信

※詳しくは札幌開発建設部の  
ホームページをご確認願います。



# ②石狩川水系 幾春別川総合水防演習 3/5

演習会場内に、お子さんなどが**楽しみながら大雨や浸水などを体験**することができるコーナーを設けます。

### 降雨体験



### 地下浸水体験



### 流水体験



### 水防工法体験



## ②石狩川水系 幾春別川総合水防演習 4/5

令和6年能登半島地震を踏まえ、河川水から飲用水や生活用水を作る浄水訓練や水道災害時協議会による水道施設応急復旧訓練等を実施します。

### 浄水訓練



### 水道施設応急復旧訓練



令和7年度 姫川・関川総合水防演習より

